報告日：2018.12.20

**学 院 長**

報告者：植田　吉祥

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（受講者）

**教員研修 受講報告書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **受 講 テ ー マ** | **日　時** | **場　所** |
| 「リスクマネジメント  　　(クレーム対応）」 | **期日 2018.12.18**  **時間 10:00 ～16:40** | 博多バスターミナル9F  　1,2ホール |
| **受講内容と受講所感等**  　一般社団法人　福岡県専修学校各種学校協会主催の平成30年度「中堅教員研修」全7コースのうちの一つである。  　留学生の学生を相手にしている場合には、そのクレームの発生の中に「親」が含まれないこともあり、今回の研修にあたり事前のテーマの設定では、自分に不適切でないか不安であった。  　リスクマネジメントについて聞き始めると、講師の話術のうまさもあり、ここ最近の外部研修においては、テキストの棒読みなどにならず、実際の授業にも活用できる進め方であったので参考になった。  　内容についていは、リスク管理を行う上で引用される「ハインリッヒの法則」からさらに「ハザード」という詳細な部分まで洗い出して考えるというとこから始まり、リスク分類など詳細について説明を受けた。  　また、個人情報保護法についても2016年に改正されており、これらのことも自分にとっては不勉強であったし、今回の研修で内容を再認識させられた。個人情報の事例では、表の情報だけでなく、裏にある感情まで考えないと判断ができないような事例まで紹介して頂いたので、普段何気に考えていると考えないところまで気を付けないと思った。  　ロールプレイについては、時間と量が多すぎる気がした。  　「ホウレンソウのおひたし」については「気づきであった」。悪い報告は上がらない、だから、報告を上げる空気を作るには、「怒らない」「否定しない」「助ける」「支持する」の４つで「おひたし」がつくらしい。特に学校は、大切なことを隠す傾向にある学校も多いため、注意したいと思った。 | | |
| **今後の希望・提案等**  　技術系のテーマで、職員全員が役に立つテーマについての講義を聞いてみたい。  　ロールプレイが多すぎる。もっと、事例を多く取り込んで話してほしい。 | | |

※受講後、５日以内を目処に研修実施記録と併せ、本報告書を学院長宛に提出のこと